



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4972 URL <https://www.soken-ce.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 純一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) IR・広報室長 (氏名) 和田 裕子 (TEL) 03-3983-3268  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,046	△12.8	650	△17.8	695	△35.9	548	△34.4
2023年3月期第1四半期	10,371	19.0	791	1.4	1,084	21.8	836	21.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 749百万円(△55.4%) 2023年3月期第1四半期 1,679百万円(26.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	66.37	—
2023年3月期第1四半期	101.34	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	46,701	30,024	64.3
2023年3月期	47,275	29,977	63.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 30,024百万円 2023年3月期 29,977百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	85.00	85.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	△4.9	1,250	15.0	1,150	△20.8	850	△21.3	102.89
通期	40,500	6.2	3,200	57.3	3,000	38.3	2,100	46.2	254.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	8,300,000株	2023年3月期	8,300,000株
2024年3月期1Q	33,447株	2023年3月期	33,447株
2024年3月期1Q	8,266,553株	2023年3月期1Q	8,251,153株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、コロナ禍での行動規制緩和に伴う経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復しつつあるものの、ウクライナ情勢の長期化や資源・エネルギー価格の高騰をはじめとする物価上昇、主要国の金融引締めに伴う景気減速が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、中国シフトが進む液晶ディスプレイ関連の需要拡大に応じた生産・供給体制の強化・合理化を推進するとともに、自動車や情報・電子デバイスなど成長分野での新たなニーズ獲得に注力し、安定収益基盤の拡大と収益性の向上を図っております。また、環境変化に強い事業構造への転換に向けて、バイオマス材料・製品や革新的生産プロセスの開発、新規事業開発体制の強化などに取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、液晶ディスプレイ関連分野での生産調整が一巡し、需要は回復傾向で推移しておりますが、中国での自動車やスマートフォンなどの需要低迷が続く、ケミカルズの販売が前年同期の水準に至らず、売上高は90億46百万円（前年同期比12.8%減）となりました。利益面では、原材料価格高騰に応じた価格転嫁による利益改善効果はあったものの、特殊機能材や加工製品などの販売減をカバーするには至らず、営業利益は6億50百万円（前年同期比17.8%減）となり、経常利益は為替差益の減少などにより6億95百万円（前年同期比35.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億48百万円（前年同期比34.4%減）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

#### <ケミカルズ>

ケミカルズの売上高は84億25百万円（前年同期比12.7%減）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤製品は、液晶ディスプレイ関連用途の販売が回復傾向にありますが、自動車・建材など一般用途の販売が前年同期を下回ったことなどにより、売上高は62億87百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

微粉体製品は、中国市場での需要低迷が続く光拡散用途の販売数量が減少したことなどにより、売上高は5億39百万円（前年同期比28.3%減）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場でのスマートフォン市況低迷の影響を受けて電子材料用途の販売数量が減少したことなどにより、売上高は4億66百万円（前年同期比46.5%減）となりました。

加工製品は、中国市場でのスマートフォン市況低迷に伴う価格競争激化や電子表示用途での在庫調整の影響を受けて機能性粘着テープの販売が減少したことなどにより、売上高は11億32百万円（前年同期比32.5%減）となりました。

#### <装置システム>

装置システムについては、メンテナンスや熱媒体油での一部案件の納期変更等があったことにより、売上高は6億20百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて5億73百万円減少し、467億1百万円となりました。

流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産、有価証券が増加したものの、現金及び預金、棚卸資産が減少したことなどにより、前期末に比べ7億92百万円減少し、264億96百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が増加したことなどにより、前期末に比べ2億18百万円増加し、202億4百万円となりました。

一方、負債については電子記録債務が増加したものの、支払手形及び買掛金、賞与引当金が減少したことなどにより、前期末に比べ6億20百万円減少し、166億77百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金が減少したものの、為替換算調整勘定が増加したことなどにより、前期末に比べ46百万円増加し、300億24百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末63.4%から0.9ポイント増加し64.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,013,538	6,079,787
受取手形、売掛金及び契約資産	8,360,343	8,502,322
電子記録債権	2,471,492	2,412,096
有価証券	3,000,000	3,500,000
商品及び製品	4,227,589	4,042,485
仕掛品	56,395	81,843
原材料及び貯蔵品	1,588,488	1,430,789
その他	592,039	468,744
貸倒引当金	△21,114	△21,391
流動資産合計	27,288,771	26,496,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,713,586	18,112,539
減価償却累計額	△9,823,071	△9,976,650
建物及び構築物（純額）	7,890,514	8,135,889
機械装置及び運搬具	22,478,346	22,727,856
減価償却累計額	△16,893,304	△17,143,312
機械装置及び運搬具（純額）	5,585,041	5,584,544
土地	1,430,842	1,438,747
使用権資産	777,518	786,435
減価償却累計額	△222,880	△228,101
使用権資産（純額）	554,638	558,333
建設仮勘定	2,178,067	1,874,792
その他	3,519,782	3,794,789
減価償却累計額	△2,618,106	△2,684,323
その他（純額）	901,676	1,110,466
有形固定資産合計	18,540,780	18,702,773
無形固定資産		
その他	273,915	322,749
無形固定資産合計	273,915	322,749
投資その他の資産		
投資有価証券	42,585	48,258
繰延税金資産	1,077,594	1,086,095
その他	170,386	167,216
貸倒引当金	△118,710	△122,430
投資その他の資産合計	1,171,856	1,179,141
固定資産合計	19,986,552	20,204,664
資産合計	47,275,324	46,701,342

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,965,033	6,372,522
電子記録債務	611,795	1,033,399
短期借入金	1,223,802	1,187,102
1年内返済予定の長期借入金	1,641,067	1,684,266
未払法人税等	352,262	145,837
賞与引当金	550,606	220,240
役員賞与引当金	48,500	17,500
完成工事補償引当金	2,300	2,400
工事損失引当金	1,738	1,229
その他	2,279,570	2,323,072
流動負債合計	13,676,676	12,987,570
固定負債		
長期借入金	1,670,085	1,675,736
退職給付に係る負債	1,772,783	1,758,811
資産除去債務	46,746	46,771
その他	131,734	208,292
固定負債合計	3,621,349	3,689,611
負債合計	17,298,026	16,677,181
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,412,260	3,412,260
利益剰余金	20,515,604	20,361,572
自己株式	△40,026	△40,026
株主資本合計	27,249,402	27,095,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,082	14,756
為替換算調整勘定	2,684,487	2,878,947
退職給付に係る調整累計額	34,324	35,085
その他の包括利益累計額合計	2,727,894	2,928,789
純資産合計	29,977,297	30,024,160
負債純資産合計	47,275,324	46,701,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	10,371,357	9,046,485
売上原価	7,518,751	6,360,663
売上総利益	2,852,606	2,685,821
販売費及び一般管理費	2,061,076	2,035,272
営業利益	791,530	650,549
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,032	12,059
為替差益	279,642	84,350
補助金収入	1,312	6,114
雑収入	19,312	5,650
営業外収益合計	310,298	108,174
営業外費用		
支払利息	7,858	35,491
支払手数料	1,747	23,417
雑損失	7,453	4,650
営業外費用合計	17,058	63,558
経常利益	1,084,770	695,165
特別損失		
固定資産除売却損	33,839	12,094
特別損失合計	33,839	12,094
税金等調整前四半期純利益	1,050,930	683,071
法人税等	214,792	134,445
四半期純利益	836,137	548,625
親会社株主に帰属する四半期純利益	836,137	548,625



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	836,137	548,625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△424	5,673
為替換算調整勘定	840,146	194,460
退職給付に係る調整額	3,985	760
その他の包括利益合計	843,707	200,894
四半期包括利益	1,679,845	749,519
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,679,845	749,519

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,650,273	721,084	10,371,357	—	10,371,357
セグメント間の 内部売上高又は振替高	56	—	56	△56	—
計	9,650,330	721,084	10,371,414	△56	10,371,357
セグメント利益	771,339	16,531	787,871	3,658	791,530

(注) 1. セグメント利益の調整額3,658千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,425,763	620,722	9,046,485	—	9,046,485
セグメント間の 内部売上高又は振替高	17,108	14,000	31,108	△31,108	—
計	8,442,871	634,722	9,077,594	△31,108	9,046,485
セグメント利益	627,647	23,768	651,416	△866	650,549

(注) 1. セグメント利益の調整額△866千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。